

第73回山口県高等学校総合体育大会における 感染防止重点取組事項について

安全・安心な県高等学校総合体育大会開催に向けて、以下の点を再度確認し、感染拡大を防ぎましょう。

【重点項目】

■ 競技中はもちろん、その前後の行動における感染防止対策の見直し

発声・会話

控えよう

飲食

離れて黙食

健康状態

常に把握して

【全般的な事項】

1 適切なアナウンス（チェックリスト化、ポスター掲示、場内放送等）

- 各競技の特性に応じた、感染防止のための遵守すべき事項について、すべての参加者に対して適切に周知する。

【開催前～開催期間中】

2 健康状態に応じた、参加自粛の検討

- 参加者（競技者・チーム関係者・運営スタッフ・観客等）において
- 本人の体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛等）や、同居家族等に感染が疑われる場合は、参加の見合わせを検討する。

3 マスクの準備・着用

- 会場内では、試合中などやむを得ない場合を除き、参加者はマスク（不織布マスク推奨）を着用する。その際、熱中症には十分注意する。
- 飲食については、距離を空けて対面を避け、換気されている部屋や、屋外での黙食とする。

4 大きな声での会話、応援等の自粛

- 競技中の声掛け、発声等は競技特性を損なわない程度で、最少限必要なもののみとする。
- 観客に対して、大声での声援を送らないこと、大声の会話を控えるよう呼びかける。

5 アルコール等による手指消毒や換気の徹底

- 会場・更衣室等の入退室前後での、手指消毒を徹底する。
- 更衣室や待機スペースでは、常に換気扇を回す等、換気に配慮する。

【開催後】

6 健康状態（検温や風邪症状の有無）の確認・把握 ※目安2週間

- 継続して実施し、万が一体調不良となった場合や、陽性者・濃厚接触者が発生した場合は、保健所等の指示に従うとともに、速やかに報告（県高体連）する。